

プログラム実行中入力を間違った場合

プログラムを終了させるためには、「Ctrl キー」を押しながら「C キー」を押す。

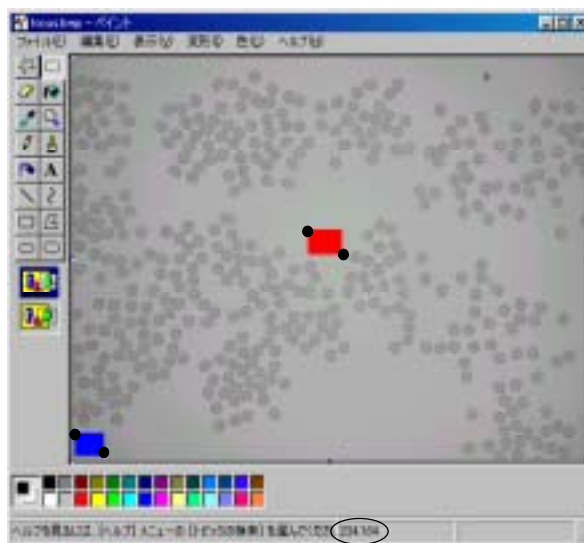
座標値の入力について

スペースで区切って入力する。

例) 座標値が (100, 250) のときの入力方法： 100_250
スペース

シェーディングの補正について

画面中央部分の座標値 ， ，画面端部（左上，左下，右上，右下のいずれでも良い）の座標値 ， を入力する。



ここに座標値が出る

図 ペイントで画像ファイルを開いた様子

方程式の係数の入力について

スペースで区切って入力する。

例) $A=1.9, B=2.0, C=3.4, D=4.2, E=5.2, F=6.3$ のとき： 1.9_2.0_3.4_4.2_5.2_6.3

レポートについて

レポートには処理前の画像と処理後の画像をつけること。必要に応じて途中経過をつけても良い。また、実験当日に渡した実験メモは必ず一緒に綴じて提出すること。ただし、実験メモはあくまでメモであるため、必要なデータは各自まとめなおしてレポートに書くこと。

その他

自分が作成したディレクトリはレポートが受理されたら消しておくこと。

参考ホームページ：<http://sensor.eng.shizuoka.ac.jp/~yamasita/index-j.html>